

2022年8月29日

LG エナジーソリューション  
本田技研工業株式会社

## LG エナジーソリューションと Honda、EV 用バッテリー生産合弁会社の 米国での設立に合意

LG エナジーソリューション（以下、LGES）と本田技研工業株式会社（以下、Honda）は、本日、北米で生産販売される Honda および Acura の EV 用リチウムイオンバッテリーを米国で生産する合弁会社の設立に合意しました。新たな合弁会社は、関連当局の承認やその他の手続きを経て、2022 年中に設立される予定です。

この合意に基づき、LGES と Honda は総額約 44 億 US ドルを投資し、米国に生産工場を建設します。今後、建設地の確定を経て、2023 年初頭に着工し、2025 年中の量産開始を予定しています。なお、この工場で生産されるリチウムイオンバッテリーは、全量が Honda の北米工場へ供給される予定であり、その生産能力は最大約 40GWh を目指しています。

両社は、急速に成長する北米の電動化市場において、タイムリーで安定的にバッテリーを現地調達することが重要との共通認識に基づき、今回の合意に至りました。

### ■LG エナジーソリューション CEO Kwon Youngsoo（クウォン・ヨンス）のコメント

「LGES では、大切なお客様の信頼と尊敬を獲得するという最終的な目標に向けて、主導的なバッテリーイノベーターとしての地位を確立することを目指しています。新たな合弁会社は、高いブランド評価を持つ Honda の電動化推進に協力し、お客様に持続可能なエネルギーソリューションを提供することで、我々の中長期戦略の新たなマイルストーンとして、急速に成長する北米の電動化市場に寄与していくこととなります。」

### ■本田技研工業株式会社 取締役 代表執行役社長 三部 敏宏のコメント

「Honda は、2050 年までに Honda が関わる全ての製品と企業活動を通じて、カーボンニュートラルを実現するという目標に向けて取り組んでいます。需要のあるところで製品を生産するというポリシーは、EV の重要なコンポーネントの調達においても同様であり、Honda は、各地域でバッテリーの現地調達や生産を進めています。世界有数のバッテリーサプライヤーである LGES との米国における今回の合弁事業は、こうした Honda の取り組みを示すものです。」